

黒ボールペンで記入する
(消すことのできるボールペンは不可)

丸で囲む
↓

警察署長提出用

記載例

使用権原疎明書面(自認書兼 **使用承諾証明書**)

保管場所の位置 (保管場所の住所番地)		横浜市中央区大平ヶ丘99-2		(駐車場名称・駐車枠番号) 大平ヶ丘駐車場No.5
自認書の 場合は 記入 不要	使用者	住所	横浜市中央区根岸森林公園55-5	使用者と契約者の関係 該当に○を付けること 本店・支店・営業所 家族・親族・その他
		氏名	大平ヶ丘 花子 (電話) 045-XXX-XXXX	
	保管場所の契約者 (使用者と異なる場合)	住所		
		氏名	 (電話)	
使用期間	使用開始日は保管場所証明書申請日と同じか申請日以前の日(使用権原疎明書面作成日とは違います) ○○年 ○○月 ○○日 から ○○年 ○○月 ○○日まで			
保管場所の所有者 又は管理者欄 (他に共有者がいる場合は、右欄の空白部に全員の住所氏名を記入して下さい。空白部に全員分が記入出来ない場合は、2枚目以降の使用権原疎明書面に記入して下さい。)	保管場所の位置欄に記載した土地・建物は、私の所有(管理)であることに相違ありませんので、使用者に対して自動車の保管場所としての使用を承諾したことを証明します。なお、自己使用の場合は本書を自認書とします。本書を添付して申請を行う行政書士 堀内 史朗(事務所所在地 横浜市中央区大平町28-7-202)による補正及び職印での訂正を承諾します。 ○○年 ○○月 ○○日 ←使用権原疎明書面作成日 住 所 横浜市中央区大平ヶ丘99-1 法人の場合は代表者の役職名と氏名も記入 氏名又は名称 (株)大平ヶ丘不動産 代表取締役 大平ヶ丘太郎 電話番号 045-XXX-XXXX			

日本行政書士会連合会推奨書式

(注意①) 自認書として使用する場合は、所有者記載欄だけに自署してください。

(注意②) 補正・訂正の必要が生じた場合は、当該行政書士から所有者(管理者)に連絡した上で訂正します。